

日進市大学連携講座 2022/2/25

## 「デジタルメディアにおけるグラフィックデザインの実践」

講師：デザイン学科 准教授 柴田 知司

デジタルメディアにおけるグラフィックデザインの表現はアプリケーションの発展にも伴い、より多様化しつつあります。本講座ではそれらの実践や試み、アプローチについて触れ、事例や手法を紹介しながらお話をしました。

### 受講者アンケートまとめ

回答数 6

#### ■ 受講された感想

- ①とても良かった 1名 ②良かった 3名  
③あまり良くなかった 1名 ④悪かった 0名 /欠席 1名

#### ■ 今回の受講形態（オンライン）はいかがでしたか？（よろしければ、なぜそう思うかお聞かせください）

- ①今後も活用したい 5名  
②オンラインでも、視聴会場で聴講したい 1名  
③オンラインなら受講したくない（講師と対面が良い） 0名

#### 【理由】

- ・伝達型の講座に限定して、現物を見せるなどがなければ、ZOOM か MSTeams でよいと思います。
- 理由）移動の手間が減る。WiFiがあればどこでも聞けるので、日程調整しやすい。
- ・コロナ禍がいつまで続くか分からない現状では自宅に居ながら受講できる点。

#### ■ 今後、大学連携講座に期待すること、感想等

#### 【期待すること】

- ・一般メディアでは取り上げないテーマや断片的でなく体系だった知識を教えて欲しい。
- ・IT 関係の講座は中々市民講座では見かけないので、充実すると嬉しいです。
- ・日頃馴染みのない分野で生活にかかわる分野の現状や将来の課題について、幅広い知見を提供していただきたい。
- ・日常生活で役立つこと。

## 【感想等】

- ・グラフィックデザインだけでなく、ウェブデザインについても取り上げてほしいです。
- ・大変勉強になった。デンソーの帯で繋げる発想は、どのように発想して思いついたのか聞き逃したので、是非お聞きしたいところです。
- ・これまでデザインがどの様に生活や社会、経済に影響を与え、または影響を受けてきたかを紹介いただけたらと思います。
- ・全体的に学校の宣伝のようなお話で、グラフィックデザインを活用した実例が多くとり挙げられていましたが、専門的で、初心者の自分が実際に使える内容ではなかったのが残念でした。
- ・産学協同で実際の現場で使えるものを作り上げているところは、そこで学ぶ学生の卒業後の道を拓くものとなるので実際的で良いと思います。自分としてはグラフィックデザインそのものを学べるものと思っていたので、ちょっと期待はずれでした。
- ・講座参加者の年齢、性別（講師が把握されているか？）を考慮して講座を進められた方が良いのではと思いました。入学案内、授業案内では趣旨が違うのでは？授業内容であるのなら、サンプルを提示していただき参加者がトライできれば良いのでは？今回は一つでも実際に操作できるのかと思っていたことからこの様な感想になりました。